

年 月 日

論文目録

審査願の日付と=(イコール)または、
審査願より前の日付であること

氏 名

印

論 文

題 名	論文題名が外国語の場合は、全角()書きで和訳を附記すること
公表の方法 および 時 期	論文がまだ公表されていないときは、予定を記すること。公表とは、当該博士の学位を授与した大学等の機関リポジトリ、当該大学ホームページ、国立国会図書館においてインターネットの利用により提供されている状態を言う。 記載例)学位を授与された日から、1年以内に同志社大学学術リポジトリにて公表予定。
冊数・頁数	

参考論文

題 名	印刷公表の方法 および 時 期	冊 数 頁 数
参考論文がない場合は、なしと記載のこと 参考論文が複数の場合は、列記すること (参考論文は別途提出)		

履 歴 書

履歴書作成年月日
審査願の日付と=(イコール)または、
審査願より前の日付であること

2019年11月28日現在

ふりがな いまでがわ たろう 氏 名	印	どちらかに ○ ◎・女	1991 (S. (H) 3年) 4月28日生
-----------------------	---	-----------------------	--------------------------------

必ず自署のこと

国籍は正式名称で記入(外務省HP参照)

ふりがな きょうとし かみぎょうく いまでがわどおり からすまひがしいる げんぶちょう 現住所 〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入玄武町601番地 電話 (075) 251-3220	本籍地(国籍) 東京都
---	--------------------

都道府県まで記入
例:北海道、東京都、京都府、高知県

学歴・職歴等の項目別	西暦	年	月	学歴・職歴・学位・資格	卒業・修了・退学の別
学歴	自	2007	4	同志社高等学校	卒業
	至	2010	3		
	自	2010	4	同志社大学法学部法律学科	卒業
	至	2014	3		
自	2014	4	同志社大学大学院法学研究科私法学専攻博士課程(前期課程)	修了	
至	2016	3			
自	2016	4	同志社大学大学院法学研究科私法学専攻博士課程(後期課程)(2015年4月~2016年3月 休学)		
至	現在				
職歴	自	2017	4	今出川大学法学部 非常勤講師	
	至	2018	3		
	自	2019	4	独立行政法人 日本学術振興会 特別研究員(DC2)	
自	現在				
自	現在				
学位		2016	3	修士(法学)(同志社大学)	
資格					

高等学校入学以降を記載

誤記の場合は、二重線で抹消のうえ、訂正印を押印(修正液は不可)

休学歴がある場合は明記

研究科及び専攻を明記

常勤の職について、勤務先(役職等)を年次順に記載
非常勤の職についても、特に教育・研究に関するものについて記載が望ましい

専攻分野の名称、授与機関名を明記

学位論文審査に必要な資格を記入

- [注]
- (1) 氏名は自署してください。
 - (2) 本籍地は外国籍の場合、国籍を記入してください。
 - (3) 卒業・修了・退学の別は、学歴について記載してください。
 - (4) 学歴は高等学校入学以後の履歴を年次順に記入してください。
なお、休学歴がある場合は明記してください。
 - (5) 学位は修士以上の学位を記入してください。なお、学位には、専攻分野の名称、授与機関名等を付記してください。

研究業績一覧表

No. 1

氏名		今出川 太朗	自署でなくてもOK
項目	西暦	論文・著述・その他	
修士論文	月	例：「論文名」（●●大学修士論文） ※英語表記の場合は“論文名”	
著書		書名、発行所名、巻号数（シリーズもの（全集、講座、叢書、双書等）の1冊である場合）、 著者名、総ページ数もしくは本人担当部分等 例：『書名』（発行所名）、著者名、全●頁 “書名”，発行所名，著者名，●pages ※英語表記の場合 『書名』（発行所名）、共著者または監修者名等 *担当執筆箇所「第●章 タイトル●●」（pp. ●●～●●） “書名”，発行所名，共著者または監修者名等 *担当執筆箇所 第●章，タイトル●●，pp. ●●～●● ※英語表記の場合	修士論文は、一番最初の項目としてあげ、論文の項目とは別立てして記載してください。 原則として本人を含めて共著者名をすべて記載。ただし、共著者多数の場合は、主な著者と本人を記載し、他○名とする可
論文		論文名、著者名、掲載誌名、巻・号、掲載ページ等 学術雑誌、学会機関紙、研究報告等に学術論文として発表したものを記載。 例：「論文名」、著者名、『掲載誌名』巻・号、pp. ●●～●● “論文名”，著者名，掲載誌名（巻・号），pp. ●●～●● ※英語表記の場合 「論文名」、著者名（共著者・本人の氏名を掲載順に）、 『掲載誌名』巻・号、pp. ●●～●● “論文名”，著者名（共著者・本人の氏名を掲載順に）、 掲載誌名（巻・号）、pp. ●●～●● ※英語表記の場合	原則として共著者名をすべて記載。ただし、共著者多数の場合は、主な著者と本人を記載し、他○名△番目とする可
研究発表		題名、発表者名、発表学会大会名、開催場所等 例：「題名」、発表者名（○○学会第○○回大会（於○○大学）） “題名”，発表者名，○○学会，第○○回大会，於○○大学 ※英語表記の場合	共同発表の場合は、原則として共同発表者名をすべて記載。共同発表者多数の場合は、主な発表者と本人を記載し、他○名△番目とする可
その他		（業績上参考になるもの） 「総説」、「学会抄録」、「依頼原稿」等にあつては当該記事のタイトルを 「報告発表」、「座談会」、「討論」等にあつては当該テーマを記載。 なお、辞典の項目執筆等はこの項目になります。	
翻訳		書名、発行所名、訳者名、総ページ数、原著者名、原著名等 例：『訳書名』（発行所名）、訳者名、総ページ数、 [原著者名、原著タイトルなど]	共訳の場合は、共著の場合に準じて、共訳者や本人担当部分がわかるように記載

- [注] (1)項目は、著書、論文、研究発表（学会等での口頭発表）、その他に分け、各項目ごとにまとめて記入してください。
- (2)論文・著述・その他は、著書はその発行所名、論文は掲載誌名、巻・号、掲載ページ等、研究発表は学会名、開催場所等を記入してください。